

各位

上場会社名	株式会社 テーオー小笠原
代表者	代表取締役社長 小笠原 康正
(コード番号)	9812)
問合せ先責任者	専務取締役統括管理本部本部長 今野 宮夫
(TEL)	0138-45-3911)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年5月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年6月1日～平成21年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,500	200	100	50	5.75
今回発表予想(B)	16,153	221	167	51	5.95
増減額(B-A)	△2,347	21	67	1	
増減率(%)	△12.7	11.0	67.3	3.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年5月期第2四半期)	20,636	379	282	38	4.48

平成22年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年6月1日～平成22年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,500	550	400	230	26.46
今回発表予想(B)	35,000	550	400	230	26.46
増減額(B-A)	△2,500	—	—	—	
増減率(%)	△6.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年5月期)	37,304	560	413	189	21.82

平成22年5月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年6月1日～平成21年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,500	250	150	100	11.49
今回発表予想(B)	15,499	230	234	100	11.53
増減額(B-A)	△2,001	△20	84	0	
増減率(%)	△11.4	△7.6	56.5	0.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年5月期第2四半期)	17,810	189	119	10	1.25

平成22年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年6月1日～平成22年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,000	500	350	200	22.98
今回発表予想(B)	33,000	500	350	200	22.98
増減額(B-A)	△2,000	—	—	—	
増減率(%)	△5.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年5月期)	34,051	342	280	188	21.64

修正の理由

(第2四半期累計期間の業績予想の修正について)

当第2四半期累計期間の連結売上高は、昨年から続く全国的な景気低迷による個人消費の冷え込みに伴い、主に当社(個別)の住宅事業における新設戸建住宅の完成工事高が、また、木材事業においては設備投資及び戸建住宅の着工件数の減少に伴い同業他社との競合が増加したことにより建築資材の売上高が当初予想をそれぞれ566百万円及び1,463百万円下回ることとなりました。

利益面につきましては、主に木材事業並びに流通事業における商品、原材料の仕入単価抑制及び在庫管理、与信管理方法の見直しなどにより営業利益はほぼ当初予想を確保できました。経常利益は災害に対する保険金の受け取りがあったこと、及び金融機関借入金に係る利息について市場金利が当初見込みに比べ低く推移したため支払利息額が当初予想を下回ったことなどにより、当初予想に比べ上回ることができましたが、特別損失において投資有価証券評価損の計上な

どにより四半期純利益はほぼ当初予想どおりとなりました。

(通期の業績予想の修正について)

当第3四半期以降の木材事業におけるフローリング(床板)施工の受注状況、住宅事業における平成22年4月完成予定のマンションの契約状況、及び建設事業における工事受注状況は見込みどおり推移しており、当初予想した業績は見込めるものの、通期において、売上高は前述の第2四半期累計期間の修正した業績予想の下振れを補うことは困難と判断し、上記のとおり修正いたします。

利益面につきましては、営業利益は前述の第2四半期累計期間の業績予想のとおりほぼ当初予想のとおり利益を確保できていること、及び当第3四半期以降の業績は当初予想のとおり見込めることなどにより、また、経常利益及び当期純利益は前述のとおり保険金の受け取りはあったものの、市場金利、株式市況については今後も不透明な状況が継続すると予想し、修正を行わないことといたします。

※上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な資料に基づいて作成したものであり、今後起こりうる様々な要因によって実際の業績は予想値と異なる場合があります。

以 上